

## 日本胸部外科学会教育施設協議会幹事会議事録

日時：平成 23 年 10 月 9 日

場所：名古屋国際会議場 131-132 会議室

議題：

### 1) ホームページの施設一覧表の変更について

現行では旧胸部外科学会教育指定施設を掲載している。しかし専門医制度の改変に伴い 3 学会構成心臓血管外科専門医認定機構、呼吸器外科専門医合同委員会が定めた認定修練施設（基幹・関連施設）に変更がなされ、平成 23 年度の登録では 739 施設を数える。したがって、ホームページの施設一覧もこの基準に合わせて改変する予定であることを幹事会で了承していただいた。この内、平成 23 年度の協議会会費を納付いただけたのは 192 施設で、指定施設以外よりの納付は 19 施設であった。しかし、協議会への参加施設を増やす目的で現行通り、会費納付・非納付に拘わらず一覧には掲載することとし、今後も本協議会の啓蒙活動を続けていくことが付加された。食道外科領域の専門医制度は確立されているが教育施設として明確に定義されていないため、今後の課題となった。

### 2) 幹事の変更・推薦

国立病院宇部医療センター 杉和郎先生より岡部和倫先生

手稲溪仁会病院 岡本史之先生より中西克彦先生

大阪府立成人病センター 児玉憲先生より東山聖彦先生

名古屋掖済会病院 宮田義弥先生より平手裕市先生

大津市民病院 神吉和明先生より岡部高久先生

松戸市立病院 滝口信先生より石原和明先生

大阪市立総合医療センター 柴田利彦先生（推薦）

上記の変更・推薦が報告され賛同を得た。

併せて、平成 23 年度総会を運営していただいた柴田利彦先生より総会運営費の余剰金 629,022 円が本協議会へ寄付されたことが報告された。

### 3) 顧問就任へのお願い

平成 22 年度まで本協議会監事を務めていただいていた土屋了介先生、瀬瀬顯先生の退職に伴い、本年度より顧問に就任して頂くよう要請することについて賛同を得た。

### 4) 平成 24 年度本協議会総会の開催予定施設の選定

神戸市立医療センター中央市民病院、熊本済生会病院が対象に挙げられた。準

備期間も短いことを考慮して、平成 24 年度は神戸市立医療センター中央市民病院にて行うことに賛同が得られた。以後の総会開催地は、九州沖縄、中四国、近畿、東海・北陸、関東、北海道・東北の各ブロックを南の方から順番に回ることとし、平成 25 年度は熊本済生会病院にお願いすることに賛同が得られた。

#### 5) 理事長選への本協議会よりの推薦

平成 23 年度総会での胸部外科学会理事選挙へ本協議会より心臓血管外科領域より国立循環器病センター 小林順二郎先生、呼吸器外科領域より静岡市立静岡病院 千原幸司先生を推薦することに賛同が得られた。大阪警察病院 大竹重彰先生より今後も本協議会から胸部外科学会へ 3-4 名の理事を出し、大学病院以外の教育施設の立場より提言を行うべきであり、次回の理事選へ本協議会岡田行功会長が立候補すべきことが提案された。

#### 6) 本協議会の役割、活動

静岡市立静岡病院 千原幸司先生より東日本大震災のごとき大災害に際して、本協議会が何らかの役割が担えればと、医師派遣による施設援助、基金集めのための口座開設などが提案された。

#### 文責

日本胸部外科学会教育指定施設協議会事務担当

公立豊岡病院組合豊岡病院 胸部外科

那須 通寛